



地域リーダー賞

医療法人社団 博愛会

## お話を伺った方

大石 祐子さん 牧野 孝子さん 佐藤 千鶴さん

法人本部 部長

法人本部 総務・  
人事担当 課長法人看護介護部  
統括部長

博愛会

●医療法人社団 博愛会 帯広市西23条南2丁目16-27

くるみん認定を取得し  
さらなる育児両立支援を目指す

博愛会では、ワークライフバランスの推進を方針として啓発し、働き方に対する職員の意識づけを図りながら働きやすい職場作りを目指しています。医療・介護の現場にはもともと女性が多く、だからこそ、結婚、妊娠、出産後も離職せずに働き続けることができる環境整備が必要不可欠です。同時に、やりがいを感じながらしっかりキャリアアップを目指せる組織風土もあり、さらなる育児両立支援促進のため、2015年に「くるみん認定」を取得しました。

現在、人事担当課では「仕事と子育て両立のためのクリティカルパス(くるみんレポート)」を活用し、妊娠が判明した職員に対して育児休業取得までの一連の流れと利用できる制度、必要な手続きなどを丁寧に説明しています。このことで不安の声や個別の質問なども減り、法人として、みんなで出産育児を応援したいという想いが、より伝わりやすくなったのではないかと感じています。

## 事業概要

「公正」「正義」「誠実」を基本理念に、開西病院をはじめ、健診センター、在宅ケアセンター、訪問リハビリテーション、訪問看護ステーショングループホーム「かたらい」、介護老人保健施設「あかしや」「ヴィラかいせい」、小規模多機能型居宅介護「あんさんぶる」、リハビリデイ「りすた」、グループ法人では社会福祉法人「博愛会」も運営。

数年で女性の離職率が低下  
男女ともに働きやすい職場に

育児休業取得環境に対しては管理職が理解を深めることで風土作りを行ってきました。休業中の職員には資料等を送付して情報提供を図り、復職支援セミナーを開催しています。

具体的な環境や制度としては、365日24時間利用できる院内保育所や子育て職員専用駐車場の完備、夜勤者の保育料免除、日勤正職員制度、自己啓発のための公的資格合格者への表彰や永年勤続表彰制度、キャリアアップ支援制度などがあります。

2010年には院内保育所を拡充し、定員を40名に増員。毎年アンケート調査を実施して環境改善に取り組んでいます。こちらは定員に満たない場合は他企業様にもご利用いただき、支援の一助になればと考えています。

取り組み開始から3年で、結婚・妊娠・育児での離職者が半数以下に減りました。女性が働きやすい職場は、男性にも同様です。今後も世代を超えて助けあう気持ちを育み、既婚未婚、年齢、性別に関わらず働きやすい職場作りを目指します。